

審 議 会 会 議 録

会議名称	平成26年度 第1回伊達市営住宅審議会		
議 題	報告第1号 市営住宅・道営住宅の現状について 報告第2号 市営住宅の管理状況について 報告第3号 伊達市住生活基本計画について 報告第4号 伊達市営住宅整備事業計画等について		
開催日時	平成27年3月25日(水) 午後3時00分～4時00分		
場 所	市役所3階第2・3会議室		
出席者	伊達市営住宅審議会委員6名(2名欠席)		
	所管部課名	建設部住宅課	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	

【会議の概要】

1. 会長挨拶

2. 議事

(報告案件4件・事務局より説明・資料別添)

報告第1号 市営住宅・道営住宅の現状について

報告第2号 市営住宅の管理状況について

報告第3号 伊達市住生活基本計画について

報告第4号 伊達市営住宅整備事業計画等について

(質疑)

委員 シルバーハウジング住宅を今後増やす予定はあるか。

事務局 正式には決まっていないが今後の検討事項である。

委員 4年間市営住宅の申込みをしても当たっていない人もいる。需用と供給のバランスが悪いと考えるが、公募の方法を変更する予定はあるのか。

事務局 人口減少の社会であり拡大ではなく縮小の傾向にある。募集方法の変更を考えており、困窮度の高い人から優先的に入居できるような仕組みとしたい。

委員 高齢者管理人等がいる单身でも入居可能な部屋は各団地で整備されているのか。

事務局 一部の団地のみである。長和団地の3棟の1F、舟岡団地の2棟の1F、駅前団地の2棟の一部、ほのぼの団地の2棟である。

委員 今後、市営住宅新築の予定はあるか。

事務局 新築の予定は無い。

委員 今後は人口減となるため空家が増えることが予想されるため、管理戸数減となるのはやむを得ない。

高齢化率、人口減、世帯減など将来管理戸数の設定は難しい。

委員 市営住宅整備だけでなく、空家対策についてはどう考えているか。

事務局 市で補助金を出して商工会議所において、空家状況調査を今後実施する。

調査内容はどこに空き家がどれくらいあるか、再利用可能かどうかなどの調査を実施するもの。

4. その他

特に無し。

5. 閉会